

交通安全のポイント

令和8年7月21日
福島県警察本部
交通企画課

1 人身交通事故発生状況(7月20日現在の概数)

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
1,869件 (+66件)	27人 (-2人)	16人 (-3人)	2,391人 (+199人)

2 県内で交通死亡事故が発生！

令和8年7月18日の午後0時10分頃、西白河郡西郷村地内の東北自動車道上り線において20代女性が運転する軽四輪乗用車が道路左側法面に乗り上げ走行車線上に横転し、運転手が死亡する交通事故が発生しました。

3 交通安全のアドバイス

○県内の交通死亡事故の特徴

「週末・休日」「幹線道路」

今年は「週末・休日」の「幹線道路」で重大交通事故が多く発生する傾向にあります。夏休み期間に入っていますので、帰省や旅行の際は十分注意しましょう。



○運転する方へ

- 速度は控えめに！
通り慣れた道では速度を出しがちになりますが、高速度は万が一の交通事故の時に被害が大きくなります。日頃から速度を抑えて運転しましょう！
- 脇見せず運転に集中！
荷物の整理確認、携帯電話など、一瞬の気の緩みが重大事故に直結します。
前方左右をよく見て運転に集中しましょう！
- 急の付く運転操作はやめましょう！
急の付く動作(急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキ)はスリップや制御不能の要因となり、交通事故に直結するのでやめましょう。
- 疲れを感じる前に休憩！
運転中は、疲れや眠気を感じる「前に」休憩をとることが大切です！
「あの時、少し休んでいれば…」とならないよう、余裕を持った運転計画と休憩で交通事故防止に努めましょう！

正しいシートベルト着用と正しいチャイルドシート等の使用の徹底

シートベルトは正しく着用しないと胸部や腹部などに重大な怪我を負う可能性があります。

シートベルトを着用する際は「肩ベルトが首にかかっていないか?」、「脇の下を通したりしていないか?」、「腰ベルトは骨盤を巻くように締まっているか?」等を確認するとともに、全ての座席でシートベルトを正しく着用させましょう！

また6歳を過ぎても、身長が150センチに満たない子供は、安全確保のためジュニアシートの使用が推奨されています。

正しいベルトの着用で万が一の際に守れる命があります。